



表現技量で勝ち負けに大差 PPP-PFI 事業受注・選定につなぐ 評価される「事業提案書の作り方」

～事業提案書作成の4段階 評価される事業提案書とは～

講師



ベックス 株式会社

代表取締役

おかざき あきみつ
岡崎 明晃

(敬称略)

開催日時 ▶ 2019年 3月 8日(金)

午後2時～午後5時 (開場：午後1時30分)

会場 ▶ JPIカンファレンススクエア

東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル ☎ 03-5793-9761

✦東京メトロ日比谷線「広尾駅」3番出口 徒歩3分✦

- ① 中目黒方面行きにご乗車の場合は最後尾、北千住方面行きにご乗車の場合は最前車輻
- ② 3番出口を出て右手に250歩程進み、最初の信号「広尾学園前」先の赤レンガビル。
- ③ 1階に輸入車のショールームがあり、ビルの中央に入口。

民間参加費 ▶ 1名 32,730円 (資料代・消費税込)

2人目以降 27,730円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)

行 政 ▶ 国家公務員・地方自治体職員は、先着5名様無料ご招待 (ホームページからのお申込みに限る。)

講義概要・項目

PPP-PFI の事業提案書は、同じような内容であっても表現技量の優劣によって評価に大きな差が出てまいります。審査員にストレスを感じさせず、読みやすくわかりやすい事業提案書の作り方を、取組件数700件以上、受注(選定)確率50%以上という実績から実学として詳説する。

1. 最近の入札状況からのトピックス
 - (1) PPP-PFI 事業における現状と課題
 - (2) 発注者側の悩みと応募者側の悩み
 - (3) 最近の入札結果からのトピックス
2. 事業提案書の作成プロセス
 - (1) 事業提案書の作成フロー
 - (2) 提案力アップに向けた基本方針
 - (3) 社内体制づくり
 - (4) 事業提案書作成の4段階
 - (5) プロジェクトルームの活用
3. 要求水準のとらえ方
 - (1) 入札時の公表資料と上位計画
 - (2) 応募者にとっての公募資料の読み込み
4. 高評価の事業提案書の作成に向けて
 - (1) 評価される事業提案書とは
 - (2) 事業提案書の変遷
 - (3) 表現技術
 - (4) 読みやすいわかりやすい表現
5. 高評価のヒヤリングやプレゼンに向けて
 - (1) プレゼン資料の作成プロセス
 - (2) プレゼン力アップのポイント
 - (3) 想定問答集の作成
6. 関連質疑応答
7. 名刺交換会 講師及び参加者間での名刺交換会を実施いたします。

【講師略歴】

1975年早稲田大学理工学部卒

三菱化工機、東燃化学でプラントエンジニア、新規事業企画、開発営業などを経験。

早稲田大学ビジネススクールにてベンチャー起業理論コースを習得。マネジメントからエンジニアリング、メンテナンスに至るまで幅広い知識とノウハウを活かして、ベックスを2003年に創設。中野サンプラザの民営化では、地元企業をまとめ、事業計画書作成とコンサルティング業務を実施して成功に導き、PPPの先駆的役割を果たす。

著書『事業提案書の作り方』(日刊工業新聞社)

<所属協会・団体・学会等> 東京商工会議所法学会員

日本PFI・PPP協会

日本体育スポーツ経営学会

日本スポーツマネジメント学会

アリーナ協議会